

なるほど知図帳

地図とトピックスで  
“いま”を伝える!

# 日本

# 2013

巻頭特集 数字とデータで見る

## ニッポンの国力

推移と現状、国際競争力を検証する9テーマ

1 国土 2 領域 3 人口 4 食料自給率 5 資源 6 経済力 7 製造力 8 学力 9 軍事力

### 2013年の注目テーマ

【社会問題】 ■ 生活保護 ■ 年金 ■ 介護 ■ いじめ ■ 児童虐待 ■ うつ ■ 雇用  
【政治】 ■ 選挙 ■ 二重行政 ■ 地方の借金  
【自然・エネルギー】 ■ 地震 ■ 津波 ■ 水害 ■ 原子力発電

豪華特典  
視点を变えた  
日本地図

- 表 大陸側から見た“逆さ”地図  
日本列島 回転MAP
- 裏 海水を抜いて地表を露出させた、  
高低差13,500mの想定地図  
日本 凹凸地形MAP



昭文社

# 温泉

## 火山のエネルギーや地層が生み出す日本の豊かな温泉

日本には3000カ所を超える温泉があるが、特に火山性温泉が湧出する場所は新生代の火山岩が分布しているところ(地図の赤・黄緑色の部分)とほぼ重なる。また、温泉には地下水や化石海水が温められてできる非火山性のももあり、こちらは新生代の堆積層(緑色の部分)に比較的多い。日本のバラエティ豊かな温泉はまさに地球の恵みといっていだろう。

### MAP 新生代火山岩の分布と全国のおもな温泉

火山性温泉は、新生代の火山岩の分布と重なるように湧出。一方、新生代の堆積層では地下水や化石海水が温められてできる非火山性の温泉が比較的多く見られる。

※新生代:約6500万年前から現在に至る、恐竜絶滅後の時代。

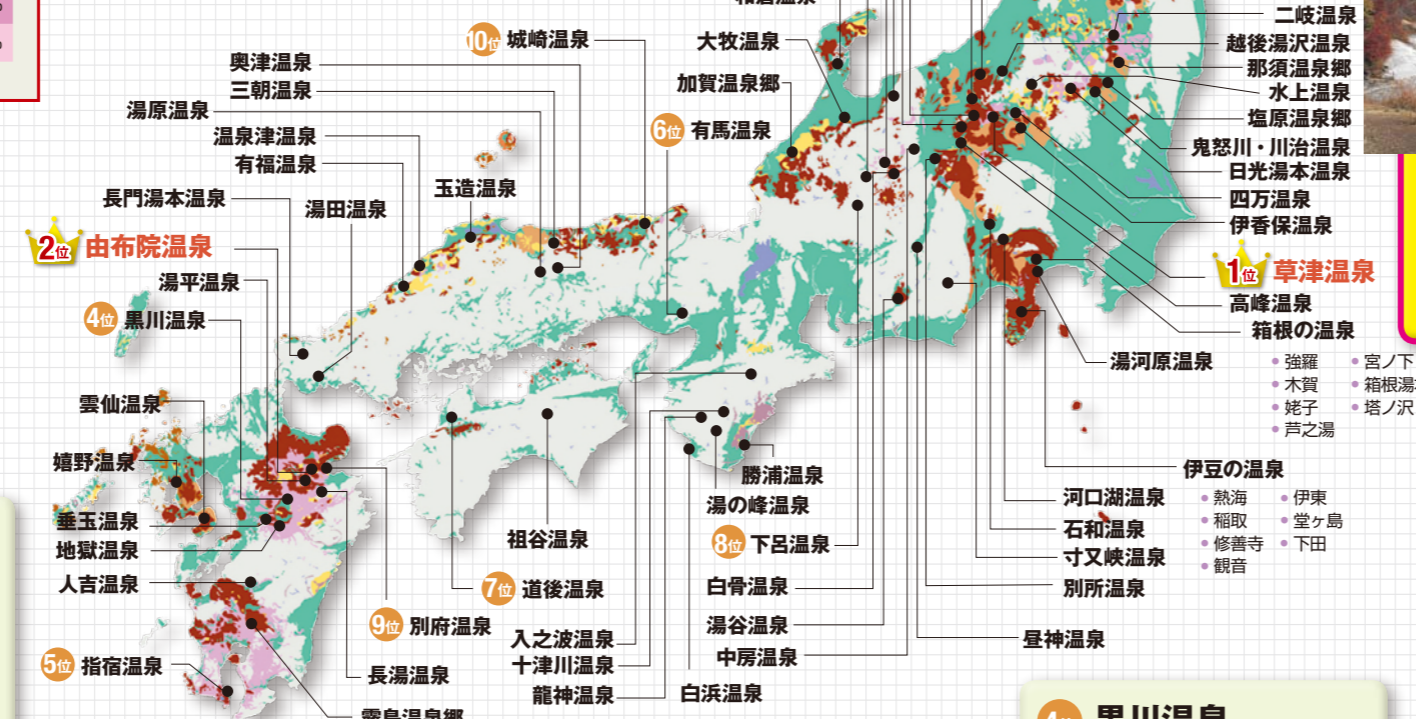
**地図凡例**

▲ 前年より上昇    ▼ 前年より下降  
 「第25回にっぽんの温泉100選(2011年度) 総合ランキング」(主催:観光経済新聞社) ※ランキングは日本旅行業協会・全国旅行業協会加盟の旅行業者などの投票によるもの。

**新生代火山岩の種類**

- 岩屑
- 珪長質アルカリ火山岩
- 苦鉄質火山岩
- 浅所貫入岩
- 火砕流堆積物
- 苦鉄質アルカリ火山岩
- 珪長質火山岩
- 堆積岩

※火山岩の分布は「日本の新生代火山岩の分布と産状 Ver.1.0」(産業技術総合研究所地質調査総合センター)より抜粋 (第60635130-A-20121004-002号)  
 ※南西諸島は火山岩の主要な分布がないため、省略した。



**国内旅行の目的(旅ですること)**

観光庁が行ったインターネット調査では、若い大学生でも50%以上の人温泉に入るのが旅行の目的と答えている。日本人は老若男女問わず、温泉が大好きなのだ。

1位	自然景観を見る・触れる	62.0%
2位	温泉に入る	51.1%
3位	史跡・文化財・博物館・美術館など	46.2%
4位	有名建築物を訪ねる	38.5%
5位	サークル、ゼミの合宿	32.3%
6位	ドライブ	31.2%
7位	テーマパーク・遊園地	29.9%
8位	帰省	23.3%
9位	アウトドアスポーツ(スキー、ダイビングなど)	20.9%
10位	コンサート・イベント	18.2%

※重複回答  
 資料:国土交通省観光庁「若年層の旅行意向調査・分析」(平成23年)より抜粋

**8位 下呂温泉** 前年度7位 ▲  
 岐阜県下呂市

江戸時代の儒学者・林羅山が、草津、有馬と並び日本三名泉に挙げ、古い湯治場としての歴史をもつ。町には外湯の白鷺の湯のほか、数多くの足湯があり、また下呂大橋のたもとに河原には無料で入れる露天風呂もある。

泉質 単純温泉    効能 リウマチ、神経痛、運動機能障害など

**9位 別府温泉** 前年度6位 ▼  
 大分県別府市

鶴見岳と伽藍岳のふもとに広がり、源泉数、湧出量ともに日本一を誇る。別府八湯と呼ばれる8つの温泉郷を中心に数百もの温泉があり、泉質も10種類とバラエティ豊か。自然湧出の源泉を巡る「別府地獄めぐり」も人気。

泉質 単純温泉、二酸化炭素泉、炭酸水素塩泉など    効能 疲労回復、神経痛、切り傷、皮膚病など

**10位 城崎温泉** 前年度10位 ▼  
 兵庫県豊岡市

志賀直哉、島崎藤村も訪れた文人墨客ゆかりの温泉。町の中央を流れる大谿川の川岸にだけ柳、桜並木が続く。石造りの太鼓橋などが旅情を高めてくれる。駅舎温泉「さとの湯」ほか7つの外湯は個性的な建物も楽しい。

泉質 塩化物泉、単純温泉、硫酸塩泉    効能 リウマチ、神経痛、病後回復など

**7位 道後温泉** 前年度8位 ▲  
 愛媛県松山市

日本書紀にも登場するわが国最古の湯の町。道後温泉のシンボル、共同風呂の道後温泉本館は、夏目漱石が松山中学に赴任した翌年の1894(明治27)年に建設された。木造三層楼の城郭風建物は根強い人気を誇る。

泉質 単純温泉    効能 呼吸器病、リウマチ、神経痛など

**6位 有馬温泉** 前年度9位 ▲  
 兵庫県神戸市

日本書紀にも登場する日本最古の名湯中の名湯。秀吉もここを愛し、何度も訪れている。大阪、神戸から1時間足らずの近距離ながら豊かな自然を残す。海水の2倍の塩分がある茶色の金泉、透明な銀泉など泉質が豊富。

泉質 含鉄泉、塩化物泉    効能 胃腸病、貧血病、婦人病など

**5位 指宿温泉** 前年度5位 ▼  
 鹿児島県指宿市

鹿児島県南端に位置する指宿市内には摺ヶ浜温泉、弥次ヶ湯温泉、河原湯温泉など数多くの温泉地があり、指宿温泉とはそれらの総称。鹿児島湾沿いにある摺ヶ浜温泉は、浴衣を着て砂に埋まって温まる「砂むし」で有名。

泉質 塩化物泉    効能 神経痛、筋肉痛、肩こりなど

**4位 黒川温泉** 前年度4位 ▼  
 熊本県南小国町

阿蘇外輪山と久住の山々に抱かれた、標高700mの山間地の温泉。湯量が豊富で、ほとんどの宿が洞窟風呂や岩風呂など趣向を凝らした露天風呂をもっている。小国杉で作られた入湯手形を購入すれば湯巡りが楽しめる。

泉質 硫黄泉、硫酸塩泉、単純温泉    効能 神経痛、胃腸病、外傷、火傷など

**泉質によって決まる温泉の効能**

温泉の効能は溶け込んでいる物質の種類(泉質)によって異なる。医学的に治療効果のある療養泉の揭示用泉質は以下の11種類。日本では温泉法によって「温泉分析表」の揭示が義務づけられているので、湯に入る前に確認しよう。

揭示用泉質名	特徴	主な効能	主な温泉地
単純温泉	含有成分が少ない温泉。肌に対する刺激が少なく体にやさしい。無色透明、無味無臭。	神経痛、筋肉痛、肩こり、腰痛、疲労回復など	箱根湯本、鬼怒川、水上、湯田中など
二酸化炭素泉	旧泉質名「炭酸泉」。小さな気泡が肌に付くため、泡の湯とも呼ばれる。血液の循環を良くする。	高血圧、動脈硬化、運動麻痺、関節痛、冷え症など	長湯(大分県)、大塩(福島県)など
炭酸水素塩泉	陰イオンの主成分が炭酸水素イオンのもの。旧泉質名「重炭酸土類泉」あるいは「重曹泉」など。旧泉質名「食塩泉」。塩からく、磯の香りのような臭いがある。日本では単純泉に次いで多い。	重曹泉は美肌効果、重炭酸土類泉は鎮静効果など	熱海・伊東・伊豆の温泉、白浜など
塩化物泉	旧泉質名「正苦味泉」「芒硝泉」「石膏泉」など。中風の湯と呼ばれる。	高血圧、動脈硬化、外傷、糖尿病、痛風など	二岐、法師、伊香保、堂ヶ島など
含鉄泉	総鉄イオンを多く含む温泉。鉄分が空気中の酸素と反応して赤褐色になる。	貧血、慢性消化器病、慢性的湿疹など	鳴子、有馬など
含銅-鉄泉	銅イオンを1mg/1kg以上含有する鉄泉。空気に触れ酸化すると茶褐色になる。	造血作用など	磯部(群馬県)など
含アルミニウム泉	旧泉質名「明礬(みょうばん)泉」。湯は褐色で、皮膚や粘膜を引き締める作用がある。	慢性皮膚疾患など	恵山(北海道)、塚原(大分県)など
硫黄泉	硫黄を多く含む温泉。卵の臭いのような独特な臭いがある。透明から白濁まで色はさまざま。水素イオンを多く含む温泉で、世界的には希少。殺菌力が強く、強い刺激がある。	高血圧、動脈硬化、皮膚病、婦人病、関節痛など	銀山、日光湯元、草津、野沢など
酸性泉	ラドンを多く含む温泉で、旧泉質名「ラジウム泉」。基本的には無味無臭。	水虫、婦人病、慢性皮膚病、関節痛、糖尿病など	山形蔵王、那須湯元、万座など
放射能泉	ラドンを多く含む温泉で、旧泉質名「ラジウム泉」。基本的には無味無臭。	高血圧、動脈硬化、慢性皮膚病、慢性婦人病など	登別、二股ラヂウムなど

**3位 登別温泉** 前年度2位 ▼  
 北海道登別市

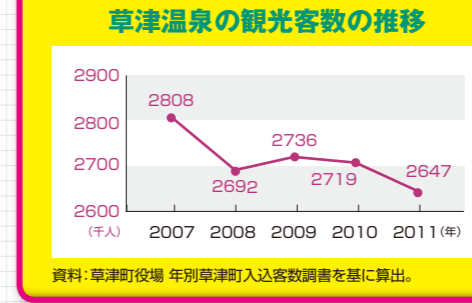
北海道を代表する温泉郷。クスリサンベツ川に沿って地獄谷に続く坂道に旅館やみやげ物店が建ち並び、素朴な雰囲気も残す。ここに本格的な温泉場が造られたのは1858(安政5)年と古い。周囲では地獄谷、クッタラ湖、大湯沼などの自然を楽しむほか、クマ牧場や登別伊達時代村などのテーマパークもある。

泉質 硫黄泉、塩化物泉、硫酸塩泉など    効能 神経痛、胃腸病、婦人病など

**2位 由布院温泉** 前年度3位 ▲  
 大分県由布市

豊後富士と呼ばれる由布岳の西南麓、標高450mの山里に湧く温泉。温泉の湧出量は全国3位で、約800カ所の源泉をもち、共同浴場や立ち寄り湯も多い。風光明媚な自然のほか、美術館やギャラリーも充実し、夏の湯布院映画祭など多くのイベントが開かれるため、アートや温泉が好きな若い女性のリピーターも多い。

泉質 単純温泉    効能 リウマチ、神経痛など



**1位 草津温泉** 前年度1位 ▼  
 群馬県草津町

自然湧出の自噴泉として湧出量日本一を誇り、温泉番付の東の横綱と評される名湯。草津名物・湯畑が湯煙を上げ、湯の町情緒が漂う。昔ながらの風習・湯もみの見学や体験が可能な「熱の湯」のほか、観光客も入れる共同浴場が3カ所ある。あちこちから温泉が湧く西の河原は全体が公園となっており、500㎡の巨大な露天風呂が人気。東日本大震災のあった2011年はさすがに多少客足は落ちたが、それでも年間260万人以上が訪れる人気温泉だ。

泉質 硫黄泉、酸性泉    効能 肩こり、外傷、火傷、皮膚病など

巻頭特集2013

社会問題

政治

生活

産業・交通

自然科学

歴史・旅

スポーツ・文化芸能

県勢一覽